

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年 8月30日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
国際水産資源研究所長 八吹 圭三

1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 天皇海山海域および南インド洋におけるキンメダイの耳石年輪計測業務一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期限 平成31年 3月20日
- (4) 履行場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地金消費税に係る課税事業者であるか、免税事業者であるか、消費税を積もった契約希望金額の108分の100に相当する額を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「調査・研究」、「その他」で「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。
- (5) 本業務を履行しうる知識、技術を有することを証明した者であること。
- (6) 仕様書を踏まえた実施体制を整備すると共に、第三者に委託すること無く業務責任者（査定結果の最終判定を行える者）を有していることを証明した者であること。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書の交付を受けること）
- ① 直接交付
静岡県静岡市清水区折戸5-7-1
国立研究開発法人水産研究・教育機構
国際水産資源研究所
業務推進部業務管理課用度係
電話 054-336-6027
FAX 054-335-9642
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「天皇海山海域および南インド洋におけるキンメダイの耳石年輪計測業務入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①にてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「天皇海山海域および南インド洋におけるキンメダイの耳石年輪計測業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①にてFAX送信すること。

④ 3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当機構に提供していただく情報

- ① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）

(5) その他

当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。また、応募又は契約の締結をおこなった場合は、ご了解願います。

9. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文部科学大臣決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業 務 仕 様 書

1. 件 名 天皇海山海域および南インド洋におけるキンメダイの耳石年輪計測業務
2. 業務目的 本業務は、水産庁国際水産資源調査・評価推進事業の下、天皇海山海域および南インド洋で漁獲されたキンメダイの年齢と体長を基にした成長曲線推定に役立つものである。本業務ではキンメダイの耳石の輪紋を計数し、年齢を明らかにすることを目的とする。
3. 納品場所 神奈川県横浜市金沢区福浦 2-12-4
国立研究開発法人 水産研究・教育機構
国際水産資源研究所 外洋資源部 外洋生態系グループ
4. 業務期限 平成 31 年 3 月 20 日
5. 業務内容
 - 1) サンプル等の送付
国際水産資源研究所（以下「当所」という。）が引き渡すサンプルを請負者に送付する。なお、送付にかかる運送費は当所が負担する。
【標本検体数】
 - ・ キンメダイ耳石 1,194 検体なお、小型茶封筒または小型透明ユニパックに入れた耳石サンプル 1 個を 1 検体とする。サンプル発送は、契約成立後可及的速やかに発送する。
 - 2) サンプル等の確認
請負者は、サンプルを受け取ってから速やかにサンプルの状態等について確認を行い、当所へ受領した旨、連絡を行う。送付されたサンプルに輸送中、事故があった場合は、速やかに当所と取扱いについて協議する。
 - 3) 分析試料の処理
 - ①耳石をキシレン溶液に 1 日程度浸す。
 - ②輪紋が明瞭になるまで表面研磨を行う。その際、中心部および縁辺部を削りすぎないように細心の注意を払う。
 - 4) 輪紋の計数処理
 - ①実体顕微鏡を用いて、耳石核中心から長軸方向に耳石長（R）を計測する。（図 1 を参照）
 - ②耳石核の外縁を 0 として、以降、耳石外縁までの透明帯の数を輪紋数とする。ただし、透明帯の計数は、耳石外縁が透明帯であるか、不透明帯であるかによる（図 1 と表 1 を参照。表中の*印は図を参照）。(a)耳石外縁が不透明帯で終わっていれば、外縁までに形成されている透明帯の数を輪紋数とする。(b)耳石外縁が透明帯で終わっていれば、この外縁の透明帯はカウントせず、それ以前に形成された透明帯の数を輪紋数とす

る。核中心から核を含む各不透明帯の外縁までの距離 ($r_0, r_1, r_2, \dots, r_n$) を測定する。なお、偽輪が存在することがあるが、他の耳石と十分に見比べたうえで偽輪を除外する (図 2 を参照)。

③ 耳石サンプルをデジタル画像として撮影し、耳石長 (R) を測定したラインおよび耳石核・不透明帯の外縁に印を付けること。(図 1 を参照)

④ 縁辺部の耳石の状態を記録する (透明帯・不透明)。

⑤ 耳石に欠けや奇形のある場合は、その旨を記録する。さらに、欠けや奇形によって輪紋数の計数が困難な場合、それも記録する。

5) 納入成果物

4) の計測データをまとめて、MS-Excel ファイルを作成し、記入する。MS-Excel ファイルおよび耳石の画像ファイルを電子媒体 (CD-R 等) にて 2 部提出し、計測が終わった耳石も返送すること。なお、発送にかかる費用は請負者が負担すること。送付時期や検体数については、担当職員と相談の上、決定すること。

6. 特記事項 上記の偽輪などを除外して輪紋を正しく判別するには輪紋解析の十分な経験が必要である。したがって、本業務には耳石年輪判読について、長年の経験を持ち、熟練した分析者が行うものとする。

7. その他 詳細については担当職員の指示に従うものとする。

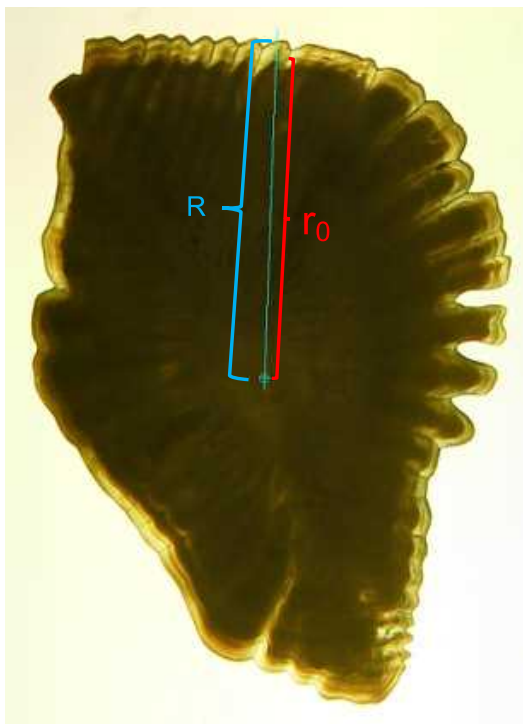
表 1. 計数の方法

- ・最も外側に不透明帯が形成されていれば、透明帯の数が輪紋数
- ・最も外側が透明帯で終わってれば、その透明帯を除いた透明帯の数が輪紋数

耳石状態 (内側 → 外側)	輪紋数
核	0
核 → 透	0
核 → 透 → 不	1
核 → 透 → 不 → 透	1 (*4)
核 → 透 → 不 → 透 → 不	2 (*5)
核 → 透 → 不 → 透 → 不 → 透	2
核 → 透 → 不 → 透 → 不 → 透 → 不	3 (*7)
核 → 透 → 不 → 透 → 不 → 透 → 不 → 透	3 (*8)

図1. 計数の例

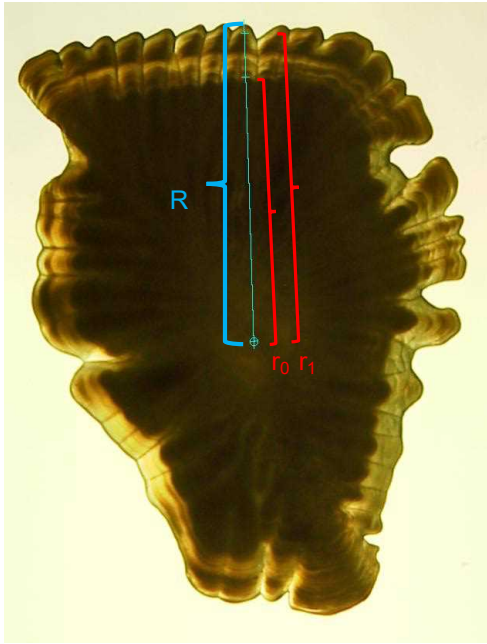
外縁 = 透明, 輪紋数 = 0



外縁 = 不透明, 輪紋数 = 0



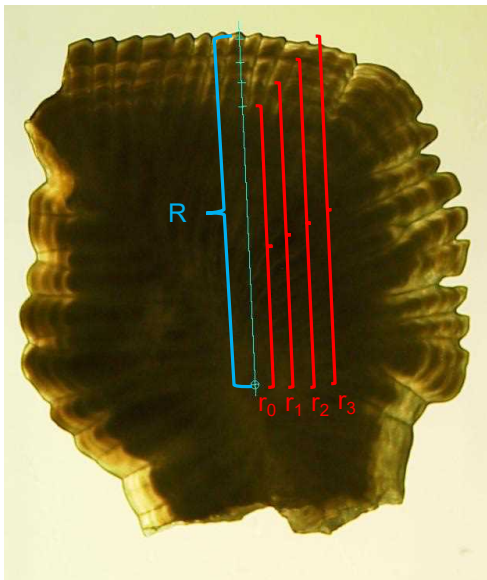
外縁 = 透明, 輪紋数 = 1(*4)



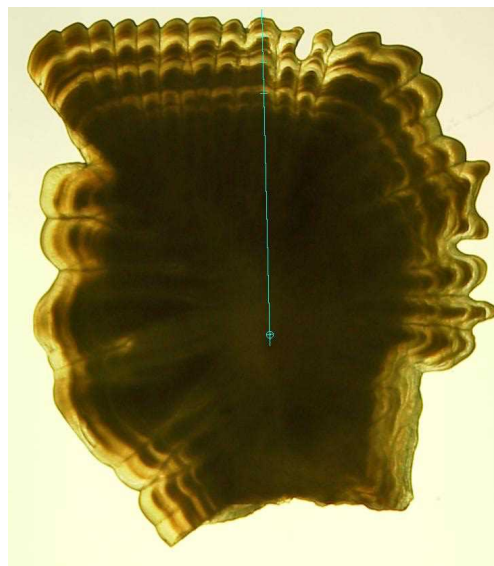
外縁 = 不透明, 輪紋数 = 2 (*5)

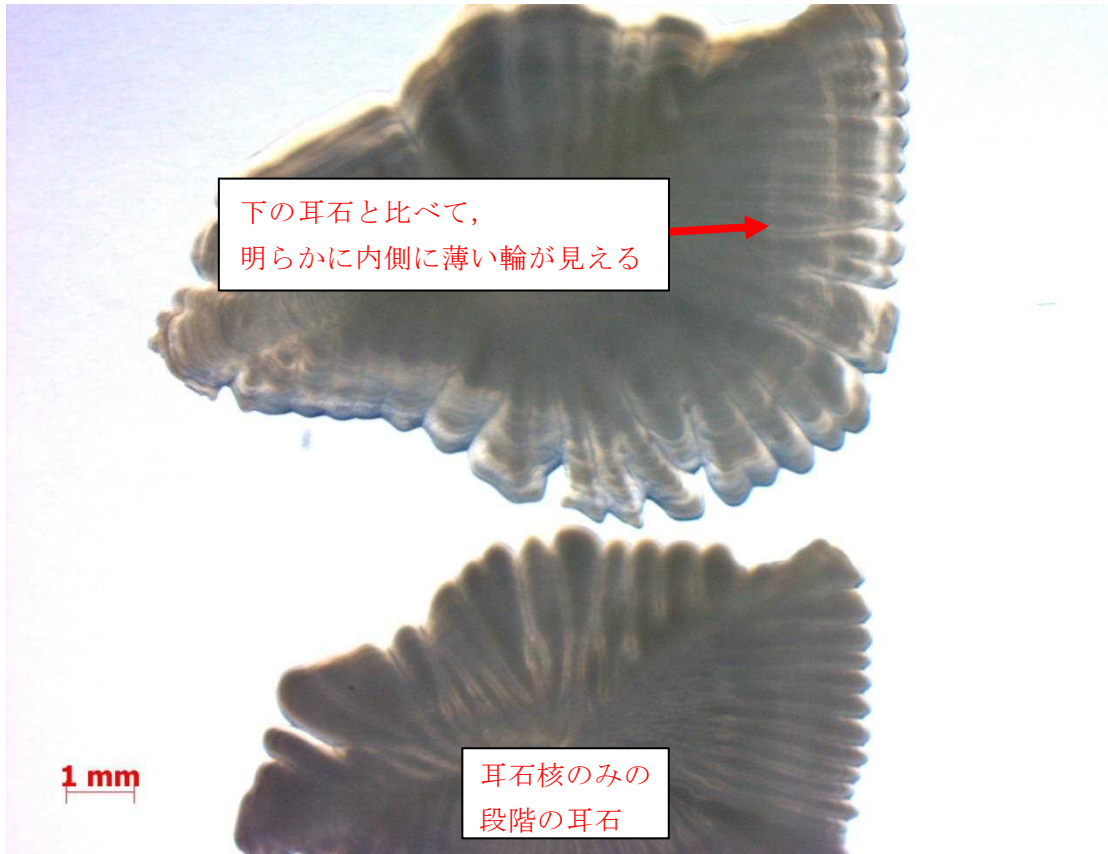


外縁 = 透明, 輪紋数 = 3 (*8)



外縁 = 不透明, 輪紋数 = 3 (*7)





細かく薄い透明帯が複数
あるが明らかに間隔が短い

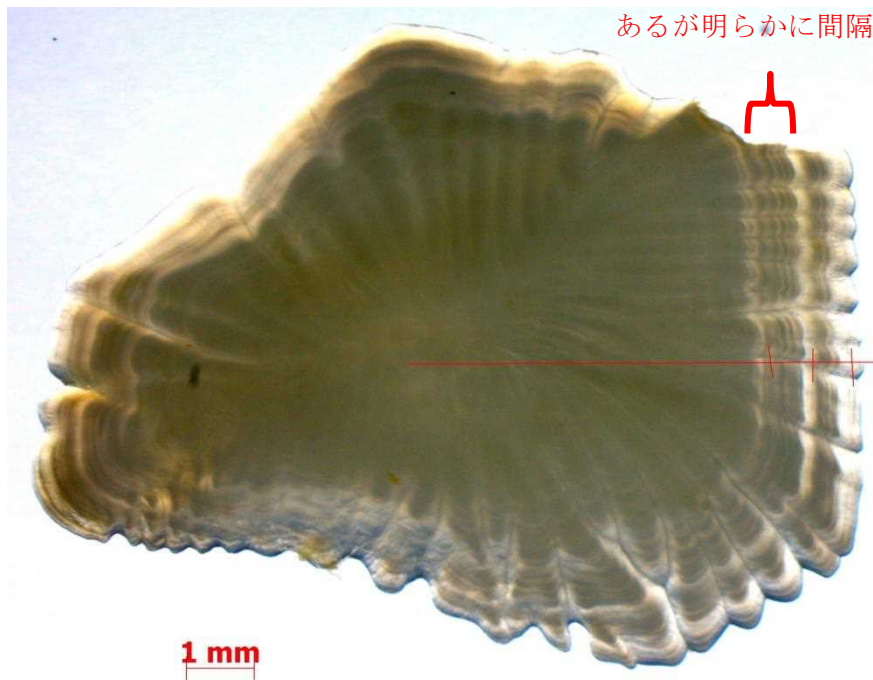


図2. 偽輪と判断される耳石の例